

1日目 11月5日(木)

A会場

※C会場へ配信

【開会式】

12:30 ～ 12:50

開会挨拶
主催者挨拶
来賓祝辞

第71回全国肢体不自由児療育研究大会 会長
全国肢体不自由児施設運営協議会 会長

鬼頭 修
小崎 慶介

A会場

※C会場へ配信

【行政説明】

12:50 ～ 13:10

「こどもまんなか社会の実現に向けた障害児支援施策の動向」

講師:こども家庭庁 支援局障害児支援課 移行支援専門官
座長:愛知県青い鳥医療療育センター センター長

岡崎 俊彦
鬼頭 修

A会場

※C会場へ配信

【文化講演】

16:20 ～ 17:20

「笑いの力～ホスピタル・クラウンの現場から～」

講師:NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長
座長:愛知県青い鳥医療療育センター センター長

大棟 耕介
鬼頭 修

A会場**【一般演題】****13:20 ～ 14:20 <自立・意思決定支援>**

座長：中田 智彦

(愛知県青い鳥医療療育センター 医局 小児科第一部長)

- (1) A1 自閉症の小児に対して口腔セルフケアの自立に向けた取り組み
～障害の程度に応じた効果的な口腔セルフケア～
福岡県こども療育センター新光園 看護師 田上 美里
- (2) A2 一ダウン症児の日常生活動作獲得に向けた取り組み
愛徳医療福祉センター愛徳整肢園 生活支援員 岩崎 菜摘
- (3) A3 先天性筋ジストロフィー患者の意思決定に向けたアプローチ
沖縄南部療育医療センター 保育士 山田 涼子
- (4) A4 活動制限がある児の意思尊重と参加実現に向けた支援
かがわ総合リハビリテーションこども支援施設 生活支援員 宮西 香乃華
- (5) A5 視覚的支援を活用した、重度知的障害者の手術に対する意思決定支援の取り組み
ゆうかり医療療育センター 看護師 花田 直子
- (6) A6 意思決定支援に向けての取り組み～患者に合わせたコミュニケーション～
静岡済生会療育センター令和 作業療法士 池田 真葵

A会場**14:30 ～ 15:10 <多職種連携>**

座長：河内 章美

(愛知県青い鳥医療療育センター 児童発達支援課 児童発達支援課長)

- (1) A7 入所児に対するユニットの理解に変化をもたらした心理的な取り組みと
多職種連携
愛正会記念 茨城福祉医療センター 心理士 柏 詩織
- (2) A8 中途障害を有する思春期女児への多職種連携によるトイレ排泄支援と
排泄意欲の変化
広島県立総合リハビリテーションセンター 看護師 廣本 瑠里
- (3) A9 「小児病棟保育士と長期入院患児との関わり」及び
「チーム医療における保育士の役割」に関する一考察
北海道立子ども総合医療・療育センター 保育士 森岡 美奈
- (4) A10 指定管理者制度から7年目を迎えた多職種連携を基盤とした
これまでの取り組みと今後の課題
札幌市みかほ整肢園 作業療法士 鳥越 夕妃

A会場

15:20 ～ 16:10 <関係構築>

座長：植木 真理

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 主任看護師)

- (1) A11 肢体不自由児との関係構築における看護師の関わりのプロセス
宮崎県立こども療育センター 看護師 押領寺 舞
- (2) A12 入浴に不安を示す思春期患者との関係性の発展
ーペプロウの対人関係看護理論による振り返りー
愛徳医療福祉センター愛徳整肢園 看護師 城 千恵
- (3) A13 家庭的な雰囲気を目指して
～私たちのお部屋ができたよ～
鳥取県立総合療育センター 保育士 板垣 縁
- (4) A14 虐待経験により歪んだ愛着形成を示す児童への支援
～施設生活を通じた変化と今後の課題～
広島県立総合リハビリテーションセンター若草園 主任 平川 琢也
- (5) A15 社会的養護を目的に医療型障害児入所施設に入所をした経験のある
若者が望むアフターケア
北部地域療育センターよつば ケースワーカー 坂井 恵

B会場

【一般演題】

13:20 ～ 14:10 <リハビリテーションⅠ>

座長：廣瀬 美緒

(愛知県青い鳥医療療育センター リハビリテーション部 主任作業療法士)

- (1) B1 脳性まひ痙直型両まひ児における視覚機能の実態
大阪発達総合療育センター 作業療法士 中島 るみ
- (2) B2 視線入力装置を用いた、重症心身障害児病棟での集団活動
～視機能・姿勢・操作性の評価に基づく取り組み～
秋田県立医療療育センター 作業療法士 近藤 多恵
- (3) B3 左上肢麻痺に対して左手対立装具を導入した1例
愛知県青い鳥医療療育センター 作業療法士 野中 美沙
- (4) B4 装飾義手の受容を経て筋電義手の生活活用に至った先天性上肢欠損児の一例
島根整肢学園 西部島根医療福祉センター 作業療法士 小村 博子
- (5) B5 SDR術後に更衣動作の改善が見られた症例
～ズボン・靴下の着衣に注目して～
沖縄南部療育医療センター 作業療法士 久貝 直美

B会場

14:20 ～ 15:10 <リハビリテーションⅡ>

座長： 山本 のどか

(愛知県青い鳥医療療育センター リハビリテーション部 理学療法士)

- (1) B6 リハビリテーション介入経過の中で覚醒状態や呼吸状態に変化が見られた1例
東部島根医療福祉センター 医師 田部 有香
- (2) B7 右下腿切断後、義足および両口フストランドクラッチで歩行を再獲得した成人二分脊椎症例
愛知県三河青い鳥医療療育センター 理学療法士 高橋 秀平
- (3) B8 積極的な医療介入が困難な前額鼻異形成症疑いの一例
岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター 理学療法士 川島 明大
- (4) B9 神経筋性側弯症手術前後の身体機能に関する保護者の認識
神奈川県立こども医療センター 理学療法士 西田 毬乃

B会場

15:20 ～ 16:10 <家族支援>

座長： 西口 伸樹

(愛知県青い鳥医療療育センター 療育支援課 療育支援課長)

- (1) B10 家族・きょうだい支援としての週末保育の試み
愛徳医療福祉センター 児童発達支援センターカナの家 生活支援員 田中 弘一
- (2) B11 支援ツール(スリーカラム)を活用した家族支援について
北海道立旭川子ども総合療育センター 保育士 立石 絵理
- (3) B12 多職種チームによる家族支援の実際
—超重症児の母子通園から就学・地域移行における家族のエンパワメント—
札幌市みかほ整肢園 児童発達支援管理責任者・保育士 北上 真幸
- (4) B13 入院する児の付添い家族が期待する看護支援と看護師の認識の差に関する研究
北九州市立総合療育センター 看護師 堀野 由貴
- (5) B14 重症心身障害児者病棟での面会を通じた家族と職員のコミュニケーションの実態と課題
—職員アンケートから—
愛知県青い鳥医療療育センター 看護師 清水 淳子

C会場**【一般演題】****13:20 ～ 14:10 <整形・手術>**

座長：今福 嘉英

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 主任看護師長)

- (1) C1 整形外科手術を受ける患者の家族に対する体験入室の効果
～インタビューからの分析～
秋田県立医療療育センター 看護師 佐々木 浩勝
- (2) C2 整形外科手術患者(抜釘などの短期入院)におけるクリニカルパスの課題
愛知県三河青い鳥医療療育センター 看護師 岡野 芳
- (3) C3 体幹ギプス汚染時の汚染部位のストックネット交換方法の検討について
旭川荘療育・医療センター旭川療育園 看護師 水島 早紀
- (4) C4 先天性内反足治療が必要な乳幼児の在宅における養育の現状
旭川荘療育・医療センター 看護師 不破 友紀子
- (5) C5 スパイクギプス施行患児における合併症の実態
～不快感の表出能力に着目した後ろ向き調査～
佐賀整肢学園こども発達医療センター 看護師 古賀 詩織

C会場**14:20 ～ 15:10 <看護ケア・災害>**

座長：高見 かおり

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 看護師長)

- (1) C6 痙攣発作に対する苦痛緩和への取り組み～CPOTを用いた評価～
愛知県青い鳥医療療育センター 看護師 河村 百加
- (2) C7 肺炎を繰り返す気管切開児の誤嚥防止のための姿勢管理を中心とした
呼吸ケアの一例
岩手県立療育センター 看護師 藤原 和歌子
- (3) C8 排泄介助の適正化に向けた取り組みについて
青森県立はまなす医療療育センター 看護師 川口 悟司
- (4) C9 施設入所児(者)を主体にした防災教室実施による防災に対する認識の変化
愛媛県立子ども療育センター 児童指導員 天野 咲
- (5) C10 医療型障害児入所施設入所児家族の外泊時における災害支援ニーズ
熊本県こども総合療育センター 看護師 松本 緑

C会場

15:20 ～ 16:10 <食事支援>

座長：大橋 明日香

(愛知県青い鳥医療療育センター リハビリテーション部 作業療法士)

- (1) C11 親子にあわせた作業療法介入により食事動作の自立へと繋がった一例
三重県立子ども心身発達医療センター 作業療法士 辻 紫帆里
- (2) C12 食事摂取量が少ない児に対する食育アプローチ
金沢こども医療福祉センター 看護師 北川 真帆
- (3) C13 入所施設におけるダウン症児への摂食訓練と家族・地域支援
栃木県立リハビリテーションセンター 言語聴覚士 地神 風花
- (4) C14 偏食のある児と保護者へのアプローチ
沖縄中部療育医療センター 言語聴覚士 仲里 幸乃
- (5) C15 小児摂食嚥下リハにおける栄養部門と連携した食事支援の取り組み
三重県立子ども心身発達医療センター 言語聴覚士 岩木 晴奈

2日目 11月6日(金)

A会場

【一般演題】

9:10 ～ 10:00 <退院・移行支援>

座長：下山 裕美子

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 主任看護師)

- (1) A16 養育困難を抱える母親への退院支援における関わりと気持ちの変化
～多職種連携がもたらした効果～
三重県立子ども心身発達医療センター 看護師 山中 かおり
- (2) A17 発達遅滞未就学児の施設間移行における継続支援を必要とした1事例
愛知県青い鳥医療療育センター 看護師 中村 歩美
- (3) A18 退園後の実態調査から今後の必要な支援を探る
旭川荘療育・医療センター旭川療育園 生活支援員 加賀 理恵
- (4) A19 障がい児入所施設における移行支援に対する病棟看護師の思い
愛媛県立子ども療育センター 看護師 栗原 紀子
- (5) A20 ターミナル期の小児における退院前訪問を通して看護師が認識した
在宅療養での課題と支援内容の変化
宮城県立こども病院 看護師 追木 恵実

A会場

10:00 ~ 10:50 <発達支援>

座長：横井 摂理

(愛知県青い鳥医療療育センター 医局 小児科医長)

- (1) A21 意図的な表出がみられない未就学児へのコミュニケーション評価と支援の一例
三重県立子ども心身発達医療センター 言語聴覚士 田中 のり子
- (2) A22 自他分化の発達段階に応じた親子コミュニケーションプログラムを実施した自閉スペクトラム症幼児の一例
愛知県青い鳥医療療育センター 言語療法士 古川 由教
- (3) A23 神経発達症児に対する合同理学療法の取り組み
金沢こども医療福祉センター 理学療法士 多賀 咲帆
- (4) A24 適応困難を示す年長児への小集団活動での取り組み
鳥取県立総合療育センター 言語聴覚士 海老田 美紀子
- (5) A25 外来における個別SSTの新たな取り組み
～質問紙とソーシャルスキル尺度を使用して～
北海道立旭川子ども総合療育センター 看護師 谷口 奈緒美

B会場

【一般演題】

9:10 ~ 10:00 <リハビリテーションⅢ>

座長：野々垣 聡

(愛知県青い鳥医療療育センター リハビリテーション部 主任理学療法士)

- (1) B15 GMFCSレベルⅣ脳性麻痺児の選択的脊髄後根切断術後2年間の経過報告
青森県立はまなす医療療育センター 理学療法士 駒木 大祐
- (2) B16 選択的脊髄後根切断術を実施した歩行可能な脳性麻痺児の切断髄節の違いによる歩容の変化について
沖縄中部療育医療センター 理学療法士 仲宗根 治美
- (3) B17 脳性麻痺児の静止立位における足底圧と足関節背屈可動域の関係
青森県立あすなろ療育福祉センター 理学療法士 成田 双葉
- (4) B18 脳性麻痺アテトーゼタイプ児への短期集中多面的アプローチの報告
広島県立総合リハビリテーションセンター若草園 理学療法士 柴田 邦宏
- (5) B19 青年期における肢体不自由者の集中訓練の効果と持続性について
愛徳医療福祉センター 理学療法士 三宅 陽菜

B会場

10:00 ~ 10:50 <看護教育>

座長：森松 美加

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 主任看護師)

- (1) B20 手指消毒剤の使用量増加と手洗い技術向上への取り組み
鼓ヶ浦こども医療福祉センター 看護師 重國 亜矢子
- (2) B21 自己評価票を活用して看護記録の向上に取り組んだ評価
鼓ヶ浦こども医療福祉センター 看護師 古城 愛実
- (3) B22 医療型障害児入所施設実習における看護学生の不安の要因とその変化
福島県総合療育センター 看護師 熊谷 望
- (4) B23 小児病棟職員の権利擁護意識向上にディベートは効果的か
心身障害児総合医療療育センター 看護師 藤井 茉有
- (5) B24 ペアレントトレーニングを用いた看護教育の効果
青森県立あすなろ療育福祉センター 看護師 佐藤 雅美

C会場

※A会場へ配信

【文化講演】

日本小児リハビリテーション医学会学術集会共同開催

11:00 ~ 12:00

「末梢神経損傷における神経発達段階の影響」

講師：名古屋大学医学部 個別化医療技術開発講座 特任教授
座長：三重県立子ども心身発達医療センター 医療部長

平田 仁
西村 淑子

A会場

【ランチョンセミナーA】

日本小児リハビリテーション医学会学術集会主催

12:10 ~ 13:10

小児リハビリテーションでの DSB(Dynamic Spinal Brace: プレーリーくん)の活用

講師：南大阪小児リハビリテーション病院 医療技術部
部長兼医務部整形外科医長

御勢 真一

※事前申し込み制(お弁当付き)、当日申し込み可(お弁当なし)

C会場

【ランチョンセミナーB】

日本小児リハビリテーション医学会学術集会主催

12:10 ~ 13:10

視線入力を活用した「わかっている！」が「わかる！」 ことからつながる支援

講師：岩手県立大学ソフトウェア情報学部 講師

伊藤 史人

※事前申し込み制(お弁当付き)、当日申し込み可(お弁当なし)

A会場**【一般演題】****13:20 ～ 14:00 <活動支援>**

座長：堀場 寿実

(愛知県青い鳥医療療育センター リハビリテーション部 リハビリテーション科長)

- (1) A26 やってみよう！のきっかけづくり
青森県立はまなす医療療育センター 保育士 三上 真琴
- (2) A27 脳性麻痺児における医療・リハビリテーションへの意思決定参加感と生活の質の関連
大阪発達総合療育センター 看護師 土井 知栄子
- (3) A28 医療的ケア児における「やりたい」を起点としたコミュニケーションの広がり
～長期入園児の3年間の経過～
広島県立総合リハビリテーションセンター 言語聴覚士 井上 望愛
- (4) A29 障がい児のスポーツ実施状況についての調査
～県内でのスポーツ活動に参加された児童へのアンケート調査～
愛知県青い鳥医療療育センター 理学療法士 加藤 将

B会場**13:20 ～ 14:00 <業務・働く環境>**

座長：林 樹彦

(愛知県青い鳥医療療育センター 看護部 看護部長)

- (1) B25 夜間巡視に対する職員の意識調査
～AAMSとの併用を開始して～
佐賀整肢学園こども発達医療センター 保育士 喜多 実紗
- (2) B26 地域療育における支援者支援のための
「発達チェックリスト」を利用した勉強会の試み
愛知県青い鳥医療療育センター 地域コーディネーター 酒井 奈々絵
- (3) B27 北海道北部・東部の地域支援における作業療法士による遠隔支援の検討
北海道立旭川子ども総合療育センター 作業療法士 佐藤 晃央
- (4) B28 子どもたちの教育・医療・生活のバランスを整える
～リハビリ単位取得方法の再編と病棟業務の効率化～
大阪整肢学院 作業療法士 中村 愛子

A会場**【特別講演】****14:10 ～ 15:10****「可能性の、その先へ」— 自分で選び、自分の道を切り拓く**講師：アモーヴァ・アセットマネジメント TOHOKU STORMERS所属 パリパラ
リンピック車いすラグビー 日本代表選手 金メダリスト

橋本 勝也

座長：愛知県青い鳥医療療育センター 副センター長

萩野 精太

A会場**【閉会式】****15:20 ～ 15:30**

主催者挨拶

次期大会会長挨拶

閉会挨拶

全国肢体不自由児施設運営協議会 副会長

旭川荘療育・医療センター 院長

第71回全国肢体不自由児療育研究大会 会長

盛島 利文

赤澤 啓史

鬼頭 修